

# 平成22年度 第65回大阪高校総合体育大会 女子の部

期間 平成22年9月19日(日)～11月20日(土)

## 大会要項

- 1 参加資格**

平成22年度日本サッカー協会、大阪高体連サッカー部に加盟登録した高等学校チームおよび大阪高体連が特に認めた学校チームであること。  
選手は平成22年4月以降当該校に在学し、平成3年4月2日以降に生まれた者により編成された単独チームであること。**ただし、選手の出場は、同一競技3回までとし、同一学年での出場は、1回限りとする。**  
**統合の対象となる学校については当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。また、部員不足の学校については、合同チームによる大会参加を認める。**  
(ア)高校体育連盟加盟校以外のチームから大阪高校体育連盟加盟校チームへの移籍登録後6カ月未満のものは、大会に参加できない。  
(イ)転校後、6カ月未満のものは参加できない。ただし、(ア)・(イ)共に新年度よりの新規登録者及び親権者の転勤等によってやむを得ず転校した場合など、大阪高体連会長が認めた者はこの限りではない。  
大阪高校アシスタントレフェリー講習会を受講している、または4級以上の審判資格を有する生徒が2名以上いる学校チームであること。
- 2 競技規則**

平成22年度日本サッカー協会制定の競技規則による。規律委員会処分内容も含む。(ハンドブックを参照のこと)  
**選手の間はいつでも5名まで交代できる。試合開始前に交代要員最大9名の氏名を主審に通告しておき、競技が停止しているときに主審の許可を得てから交代する。交代した選手はその試合に再び出場することはできない。**  
試合中においては、引率教員及び交代要員は、会場で指定された場所にいること。  
**ベンチに入ることができる者は、チーム要員・選手・マネージャーのみとする。**
- 3 出場停止**

試合中出場処分を受けた選手は、次の公式試合1試合を出場停止とする。以後の処置については規律委員会にて審議し、常任委員会で決定する。  
今大会において累積された警告が2回に及んだ選手は、今大会の次の1試合の出場資格を失う。さらに、2回の累積警告を受けた選手は、本大会における次の2試合を出場停止とする。  
次の場合、そのチームの出場を停止する。  
(ア)教員がいないとき。(試合開始時間までに会場責任者に出席を知らせる。できれば試合開始30分前に選手と共に会場に着き、更衣・ウォーミングアップに立ち会う。)  
(イ)参加資格に違反したり、不都合な行為があったとき。(常任委員会が決定する。)  
試合開始時刻までに、大阪高体連サッカー部個人登録証を会場責任者に提出しない個人は、その試合に出場できない。ただし、日本サッカー協会個人登録証(写真が添付されたもの)で代用できる。(登録証は必ず返還してもらう。)
- 4 競技方法**

試合時間は、予選リーグ60分(30分 5分 30分)順位決定リーグ70分(35分 5分 35分)とする。ただし、引き分けの場合はPK方式により、その結果を順位決定の参考とする。  
3ブロックの予選リーグ戦を行い、その後3チームの順位決定リーグまたは決定戦を行う。  
リーグ戦における順位決定方法は、勝ち3点、引き分け1点、負け0点の勝ち点により、勝ち点の多い順に決定する。なお、勝ち点の合計が同一の場合は次の順に決定する。  
1)当該チーム同士の対戦結果(PK戦の結果を含む)  
2)得失点差  
3)総得点数  
4)抽選(全試合終了後、当該チームの代表者を集め、大会運営者の立ち会いのもとに行う。)  
試合の前日正午までに、競技部長・会場責任者・相手チーム・審判の4者に連絡することなく、無断で試合を棄権したチームは、嚴重なる警告を受けるとともに、今後の公式戦に出場停止の処分を受けることがある。**棄権チームがでた場合、当該チームとの対戦成績を全て除外し、そのリーグの順位を決定する。**  
試合開始時刻までに、選手の数が7名未満のときは棄権とみなす。  
暑熱下の試合においては、審判と会場責任者の判断で、熱中症予防のための飲水の時間をとることがある。  
平成22年度大阪高校春季大会の上位3チームは予選リーグのブロックを振り分ける。  
合同チームはブロックを振り分ける。
- 5 服装**

各チームはユニフォームを統一し、必ず背番号を付けること。背番号はできるだけ年間を通じて固定すること。  
**チームのユニフォーム(ゴールキーパーのユニフォームを含む)のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。**  
予備として異色のユニフォームを用意すること。(用意のない場合は棄権とみなす場合がある。ハンドブック「内規(申し合わせ事項)\*大会運営について」を参照のこと。)  
ユニフォームの背番号は見やすいものにし、縞のユニフォームは台地に背番号を入れること。
- 6 その他** **ハンドブックの諸注意をよく読んで間違いのないようにすること。**